

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:コミュニケーションデザイン・センター

項目	コメント
<p>1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)</p> <p>教育に関する年度計画の達成状況</p>	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、博士課程教育リーディングプログラム(超域イノベーション博士課程プログラム)の運営並びに基幹的科目及び履修生選抜において中核的な役割を果たしたことは、大学の年度計画の達成に貢献している。また、他部局と共同で実施したFD研修の全学への開放、学生参加のアートエリアB1の参加回数・参加学生の充実を図るなど積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
<p>2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)</p> <p>研究に関する年度計画の達成状況</p>	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、研究推進室を設け、部局内の共同研究および関連する活動の促進のために共同プロジェクトを募集し、重点的予算配分を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
<p>3. その他 (大学の年度計画: 11~16)</p> <p>(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流</p>	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、大学と企業の新しいタイプの産学連携モデルの構築を目的に、アサヒグループホールディングスと共同研究を行うなど、積極的に取り組んでいる。また、中之島の「アートエリアB1」で開催する「ラボカフェ」を81回行う(全参加者数のべ2,824名)など、適切に実施している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
<p>4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)</p> <p>業務運営全体に関する年度計画の達成状況</p>	<p>【年度計画の達成状況】 平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、全学教育推進機構の運営について、センター長が同機構企画開発部大学院横断教育部門長として関わるとともに、兼任教員として教員3名が参画するなど積極的に取り組んでいる。また、同機構の大学院横断教育部門においても大学院横断教育に関わる学際融合教育科目開設や諸課題の検討に深く係わるなど大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
<p>5. 全体の項目に関する達成状況</p>	<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成24年度は、博士課程教育リーディングプログラム(超域イノベーション博士課程プログラム)の運営や全学教育推進機構の運営に深く関わるなど、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>